

iPERC 光創起イノベーション研究拠点
innovative Photonics Evolution Research Center

第6回特別講演会

「中国フotonバレー武漢、技術を産業へ」

武漢光電工業技術研究院 韓道 総経理

張傑 副総経理

使用言語：英語／通訳なし

日時 2019年4月23日（火）10：00～12：00
会場 光創起イノベーション研究拠点棟 4階会議室
（静岡県浜松市中区城北3-5-1 静岡大学浜松キャンパス内）

主催 光創起イノベーション研究拠点
【静岡大学、浜松医科大学、光産業創成大学院大学、浜松ホトニクス（株）】
後援 浜松ホトニクス（株）

WIIO Wuhan Industrial For Optoelectronics

武漢は、“中国のフotonバレー”と呼ばれており、光技術と光産業が盛んな地域で、世界的にも強いとされるのは、光通信、レーザー、バイオフィotonなどです。

広義的なフotonバレーは、1988年に設立した武漢・東湖開発区で、現在は、518km²の域内に42の大学と56の政府系研究機関があります。

武漢光電工業技術研究院（WIIO）は、光技術の産業化を図るために2012年に設立され、行政と企業の両方の役割を果たして、設立以来、中国版バイ・ドール制度（産業技術力強化法）を推進しながら100社以上の企業を育成するなど多くの実績を残してきました。

また研究成果の事業化においては、インターネット系のみならず光デバイスのような実業系スタートアップを多く育てており、高速光通信用半導体チップの開発と製造、OLED用素材の開発、非冷却型赤外センサーなどの事業化を行ってきました。

【お申し込み】

聴講は無料です。

お申し込みはこちらからお願いします。
4/22申込〆切です。



【問い合わせ先】

光創起イノベーション研究拠点事務局
静岡大学浜松キャンパス内
光創起イノベーション研究拠点棟 403室
TEL 053-478-1650
FAX 053-478-3256
E-mail ipercoffice [at] iperc.net

